

ばらネット・にしお

令和2年度 ばらネットは設立15周年を迎えます。

ばらネットセミナーの開催



会員視察研修会



啓発活動 アンケート調査



日本女性会議への参加



ばらネットは西尾市と協働で「男女がともに 心豊かに暮らせるまち にしお」をキャッチフレーズに、男女が互いに人権を尊重しつつ、能力を発揮できる男女共同参画の実現を進めてきました。

ばらネットが発足してからの15年の間に「ワークライフバランス」という言葉が一般的になってきましたが、十分とは言えません。15周年の令和2年度は家庭内の「ワークライフバランス」への意識向上を目指します。

ばらネット 15周年記念事業のおしらせ

子育ては期間限定アドベンチャー ～思いやる心で支える家族愛～

日時: 令和2年6月27日(土) 午後1時～

場所: 西尾コンベンションホール

記念講演: パパもママも「大変!」が「面白い!」に変わる方法

講師: NPO法人ファザーリング ジャパン 代表理事 安藤 哲也氏

その他にも
いろいろな催し物を
開催予定です。
乞うご期待!

もくじ

- * 誰もが自分らしく暮らすために、「多様な性」について考えよう! P2
- * 西尾市ALLYシンボルマークが決定しました! P2
- * 令和元年度男女共同参画推進事業活動報告 P3
- * 女性の活躍推進団体の紹介「西尾市母子寡婦福祉会」 P4
- * ばらネット・記念公演会 予告 P4

西尾市男女共同参画情報誌は、市民活動グループばらネットと行政との協働により作成しています。

女性の活躍を応援する 企業・団体を紹介します

このコーナーに掲載を希望する企業・団体を募集中です。詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡ください。

西尾市母子寡婦福祉会

西尾市母子寡婦福祉会は、ひとり親家庭の親子や寡婦が、お互い交流を図りながら励ましあって、いきいきと暮らしていくための会です。

発足は、昭和26年で約70年近い歴史があります。現在の会員数は、216名(寡婦会150名、母子会員65名)です。以下の活動をとおして、仲間同士で情報交換をしながら、ひとり親家庭を応援し、地域に必要とされる会を目指します。

主な活動(令和元年度)

- 研修会…愛知県母子寡婦福祉大会、白ゆり学級へ参加
- 交流会…工場見学など日帰バス研修、グラウンド・ゴルフ大会
- クラブ活動…茶道、華道、書道、健康体操、着付け、発表会
- 新入学児童祝品贈呈
- ボランティア…愛厚ホーム西尾苑、環境Wave21など



こんな事業にも 参加しています (令和元年度)

- にしお福祉まつり…せんべいの販売
- 親子一日郊外学習…掛川花鳥園へ日帰りバス研修
- 親子クリスマス会…アトラクション、ゲーム、プレゼント
- 各種講座…パソコン、親子クッキング、親子お菓子作り、体操

ばらネット記念公演会(落語の公演会)

日時 令和2年3月14日(土) 午後2時30分～午後3時10分

場所 横須賀ふれあいセンター 多目的ホール

噺家 黄昏亭 駄らくさん、京家 旬花さん

※ばらネット総会后に開催します。申込は下記の問い合わせ先までご連絡ください。



ばらネット会員を 募集します!

ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか?

【編集・発行・問い合わせ先】

西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

TEL: 0563-65-2178 FAX: 0563-56-2155 E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp

【編集協力者/市民活動グループばらネット】 手島とし子、坂部三枝子、山崎裕子、太田信吾、榎原裕美、犬塚栄子、杉浦正浩

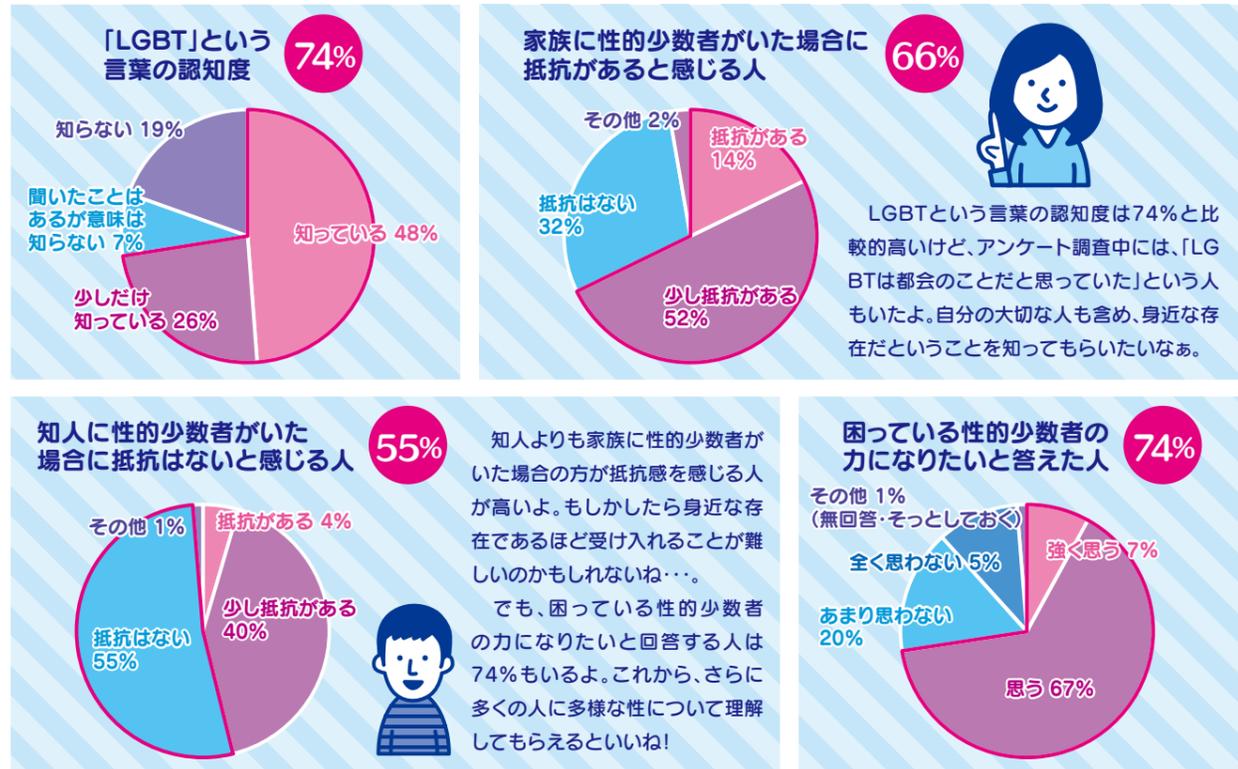


「男女共同参画」

誰もが自分らしく暮らすために、“多様な性”について考えよう!

あなたの身近な人も自分の“性”について悩んでいるかも…

LGBT等性的少数者の人は、日本の人口の11人に1人の割合で存在するとも言われており、その割合は、左利きの人やAB型の人と同じくらいになります。ばらネットでは、令和元年9月1日より西尾市パートナーシップ宣誓制度が導入されたことを受け、同年10月に男女共同参画月間啓発事業として、LGBTに関するパネル展及びアンケート調査(回答者135名)を実施しました。



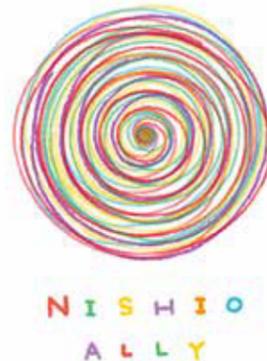
西尾市ALLYシンボルマークが決定しました!

ALLYとは 性的少数者を理解し支援するという考え方やその考えを持つ人のこと。同盟や支援を意味する英語allyが語源

令和元年10月11日から11月30日までの間、西尾市ALLYシンボルマークのデザインを募集しました。137件の応募デザインの中から、にしお男女共同参画市民会議にて西尾市ALLYシンボルマークを決定しました。今後は、多様な性に関する取り組みを行う際のPR活動に活用し、誰もが自分らしく暮らせるまちを目指します。

シンボルマーク作成者 **持留 亜矢乃 様** (西尾市平坂町在住)

この度は優秀賞に選んでいただき、ありがとうございます。多くの個性が出合い、向き合い、繋がっていきける世の中になってほしいという思いを込めてデザインしました。6つの色を混ぜることで、隔たりなく繋がる人と個性を表現しています。



【西尾市ALLYシンボルマーク】

使用している赤、オレンジ、黄、緑、青、紫の6色のレインボーカラーは性的少数者の権利を求める象徴である「レインボーフラッグ」にちなんだ多様性を示すシンボルカラーです。

令和元年度 男女共同参画推進事業活動報告

若年者啓発事業 スマートフォンを取り巻く危険と予防策について

- 令和元年7月25日(木)
- 中央体育館(西中校区学校保健委員会として学校と共催)
- 公演者:劇団・笑劇派さん

小学生、中学生のスマートフォン所持率90%という現状の中、啓発劇を観たあとに小グループに分かれて話し合いをしました。スマートフォンは便利な機能もあるが、危険性もあるため、使用するにはモラルを守って責任ある行動をとることの大切さや、長時間の使用は避け、家族で話し合っルールを決めることが大事であるという気づきにつながりました。



第1回ばらネットセミナー 怒りで失敗しないためのアンガーマネジメント

- 令和元年10月26日(土)
- 八ツ面ふれあいセンター
- 講師:深津 智子 氏

アンガーマネジメントとは、怒りの感情と上手に付き合うための心理トレーニングを意味します。怒りの感情が沸き上がった時には、6秒かけて気持ちをコントロールする方法や、それぞれの人が持っている多様な「価値観」を認め合うことで自分の中の「許せるゾーン」が広がり「思考のコントロール」につながっていくことを学びました。



校区コミュニティ連絡協議会研修会 避難所運営について

- 令和元年11月21日(木)
- 西尾市役所会議室 ●講師:牧野 明広 氏

校区コミュニティの代表者の皆さんと一緒に災害が発生した時の各校区における、学校避難所運営についてのシミュレーションをするゲーム(HUG)を行いました。避難所運営マニュアルの中に「男女共同参画の視点」が盛り込まれるようになり、避難所運営に女性の意見をどのように反映するか、情報共有の仕組みをどのように作るかなど、多くの課題を見いだせる勉強会となりました。



第2回ばらネットセミナー 子どもって、ワケわからん! だけどももしろい! ~教育のプロから学ぶ子ども・教師・保護者が共に元気に生きていく秘訣~

- 令和2年2月8日(土)
- 西尾市役所会議室 ●講師:岡崎 勝 氏

「いじめ」や「ひきこもり」が社会問題となっている現代の教育現場において、親や教師は子供とどう向き合っていくか、問題解決に向けた手法や、家族の絆についてお話しいただきました。

